

山江村議会だより

まるおか

No.49



春爛漫（丸岡公園）



目次

- 平成25年第1回山江村議会定例会報告
 - ・平成25年度当初予算
 - ・現地調査報告
 - ・一般質問
- 平成25年第2回臨時議会報告
- 平成25年度主軸事業およびTPP問題
国会要望報告
- だんだんなあ

平成25年4月30日発行 発行：山江村議会 編集：広報編集特別委員会

熊本県球磨郡山江村大字山田甲1356-1 ☎(0966)23-3401 FAX(0966)22-0105 山江村域内電話 ☎23-3401

平成25年度一般会計予算27億円(昨年比5.3%減)

議員発議により、付帯決議を可決

平成25年第1回3月定例議会は、7日から15日までの9日間の会期で開催されました。今回提案されたものは、報告1件、議員発議2件、条例制定9件、条例改正4件、村道路線の廃止、村道路線の認定、平成24年度補正予算8件、平成25年度山江村一般会計予算、特別会計の当初予算8件を審議しました。最終日には、平成25年度山江村一般会計予算に対して、一部の予算の慎重な執行を求める付帯決議が議員発議により追加提案されました。

7日に開会し、平成24年度補正予算を先議することとし、提案理由説明、議案審議を経て質疑、討論、表決を行い残りの議案説明を行いました。8日は、現地調査を行い、11日から13日まで条例・予算等の議案審議を行い、14日は一般質問で3議員が登壇し執行部を質しました。

最終日の15日に、条例の制定・一部改正、平成25年度予算、また、追加提案された付帯決議について質疑・討論・表決を行ない、全議案を原案どおり可決、決定し閉会しました。

平成25年度一般会計予算

歳入

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
村税	193,084	190,979	2,105	村民税、固定資産税、軽自動車税他
地方譲与税	36,301	35,001	1,300	自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税
利子割交付金	500	500	0	預貯金の利子支払時の税の一部交付
配当割交付金	100	100	0	上場株式配当時の税の一部交付
株式等譲渡所得割交付金	30	30	0	株式譲渡時の税の一部交付金
自動車取得税交付金	4,000	4,000	0	道路の延長と面積により交付
地方特例交付金	5,700	5,800	△100	減税による地方減収を補てん
地方交付税	1,575,000	1,500,000	75,000	行政機関の均質的な水準確保のための交付
交通安全対策特別交付金	800	800	0	交通事故発生件数、人口により交付
地方消費税交付金	17,000	17,000	0	地方消費税を人口、従事者数により交付
分担金及び負担金	25,059	28,562	△3,503	民生費負担金(保育料等)
使用料及び手数料	42,853	41,912	941	住宅使用料、体育館他施設使用料
国庫支出金	226,738	335,979	△109,241	福祉(児童手当)、土木費国庫補助金
県支出金	188,453	172,028	16,425	総務費、農林水産業費補助金
財産収入	24,998	28,171	△3,173	立木売払収入、土地建物貸付収入、利子
寄附金	300	100	200	山江村ふるさと応援寄附金
繰入金	60,000	64,752	△4,752	財政調整基金
繰越金	115,446	112,971	2,475	前年度繰越
諸収入	11,338	11,115	223	貸付金元利・受託事業収入
村債	172,300	300,200	△127,900	臨時財政対策債、道路新設改良事業、公営住宅建設事業、消防施設整備事業、教育ICT環境整備事業
歳入合計	2,700,000	2,850,000	△150,000	

歳 出

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比 較	主 な 内 容
議 会 費	59,652	64,006	△4,354	議員報酬及び共済負担金の減
総 務 費	458,070	481,324	△23,254	一般職給及び職員手当の減
民 生 費	630,656	619,948	10,708	障がい者福祉サービス費の増
衛 生 費	344,763	325,218	19,545	簡易水道事業特別会計繰出金の増
農 林 水 産 業 費	324,588	317,581	7,007	林業振興費の増
商 工 費	26,405	16,096	10,309	人件費の組替えによる増
土 木 費	178,118	427,709	△249,591	公営住宅建設事業完了に伴う減
消 防 費	109,589	102,440	7,149	小型動力ポンプ購入に伴う増
教 育 費	169,510	170,545	△1,035	小中学校校内無線LAN配線工事完了に伴う減
災 害 復 旧 費	2,500	1,200	1,300	災害時緊急対応に伴う経費の増
公 債 費	384,627	313,757	70,870	過疎対策事業債等元金償還開始による増
予 備 費	11,522	10,176	1,346	
歳 出 合 計	2,700,000	2,850,000	△150,000	

平成25年度特別会計予算

(単位：千円)

合 計	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較	本年度予算額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
国民健康保険事業	510,000	485,000	25,000	242,253	0	148,903	118,844
簡易水道事業	136,000	116,000	20,000	0	0	43,138	92,862
農業集落排水事業	152,000	156,000	△4,000	0	0	32,722	119,278
介護保険事業	470,000	466,000	4,000	189,526	0	130,548	149,926
後期高齢者医療事業	32,000	32,000	0	0	0	3	31,997
ケーブルテレビ事業	42,000	52,000	△10,000	0	0	23,433	18,567
工業用地等造成事業	2,000	2,000	0	0	0	675	1,325

付帯決議とは？

議会又は委員会における審議の対象である事件の議決に当たって、その事件について付随的に付けられる意見又は要望の決議のことをいいます。

今回は、平成25年度山江村一般会計予算林業振興費の工事請負費及び負担金補助及び交付金について、迂回路の安全性や補助金の制度設計などに不十分な点があると判断しましたので、内容を十分検討し慎重な事業執行を求める決議を行い、議会としての意思を表明しました。

現地調査報告

定例会2日目の8日は、午前9時から村道山口吐合今村線災害復旧工事現場をはじめ、林道坂本山江線災害復旧工事、村道水無吐合線、村道宇那川戸屋線防災工事、淡島地区農地等災害復旧工事、万江地区コミュニティ施設、公営住宅新築工事、村道新設工事、旧山江ごみ処理場跡地整備工事、下城子地区公衆トイレ工事等の12カ所の現地調査を行いました。

また、3月5日には三ツ尾国有林について、鹿などの被害により下流域の災害が心配されるとの地元からの要望により現地調査を行い、関係機関へ対策を要請しました。



村道宇那川戸屋線防災工事



村道日向瀬小山田線道路改良工事



万江地区コミュニティセンター



三ツ尾国有林の現地調査

一般質問

・公共工事入札業務及び委託業務は適正か



中竹 耕一郎 議員

質問 入札前に指名業者リストが作られるが、決裁途中で変更になったり、指名通知が届く前に情報が漏れたりしていないか。

答弁 そのようなことはない。

要望 今後の入札制度では地域貢献、村民雇用、環境への配慮、福祉貢献など総合的な観点から審査会委員も関係部局から参加する体制が必要である。

質問 過去三ヶ年の公共工事落札率が平均95.2%と異状に高いのは何故か？

答弁 業者の競争だから仕方ない。設計業者、建設業者ともに積算ソフトを持つているので予定価格も算出できる。落札結果でどうこう言うのは今の時代にふさわしくない。今後は予定価格の事前公表等も検討する。

質問 落札率の高い状況が続けば、住民にとっては不審、疑惑がでてくる。事務執行上、情報が漏れるリスクはないか、再度点検する必要はないか？

答弁 守秘義務があるので漏れることはない。入室禁止などの掲示をしているが、再度職員教育を行う。

一般質問

質問 万江地区住宅建築工事で村内全業者一律指名でなく、恣意的な枠組みで指名した根拠は？

答弁 村内業者6割、村外4割で選定した。工事内容を分けて、信用度、手持工事量などを勘案して指名した。

質問 旧ごみ処理場の公園整備工事で、財源を負担していない町の業者を何故指名したのか？

答弁 対外的に配慮すべしとの観点から広域事業組合事務局長と相談した。

質問 庁内電算システム変更の件で、今までの委託先及びこれからの委託先の委託料について、先般の12月議会で答弁した金額で間違いないか？

答弁 間違いない。

質問 現行の委託料が1億6316万円程度、これからの委託料が1億4200万円程度と答弁されたが、現行の委託料はいつ頃の見積金額か？

答弁 現行の委託料は平成24年1月である。これからの委託料は平成24年12月14日の見積金額である。

質問 約1年の開きがある見積りで比較するのはおかしい？実際いつ比較し、委託先を決定したのか？

答弁 平成24年9月27日に決定し、10月4日に契約している。

質問 調査によると、現行の委託業者からは

1億3759万円程度で見積まれていると聞くが、この数値に記憶はあるか？

答弁 そのようなことは承知していない。

質問 記憶がないとの答弁であるが、正しい金額の比較がされているのか？見積書を取る以前に業者が決まっていたのではないのか？

答弁 事前に決まっていたのか、不正とか絶対がない。担当課の答弁が明確に伝わらない。其の点ではご迷惑をかけている。将来の人吉球磨のあり方を考えたとき有効なシステムである。

要望 原則は企業間の正当な競争を保護していくのが当然である。比較検討した関係書類を提示し、正確な説明を願いたい。



災害復旧工事

- ・道路の改修計画は
- ・通学路安全対策のその後は
- ・奨学金の状況は



岩山 正義 議員

質問 路面舗装や中央線等の改修計画及び優先順位は。

答弁 村内全路線の道路点検調査を行い、早急な補修、修繕が必要な路線があれば状況に応じ安全な道路の整備に取り組んでいく。

質問 側溝への土砂流入及び雑草等で路側帯が見えない個所の除去計画は。

答弁 土砂の除去等は課の作業班で対応する。軽微な土砂や落石、道路陥没等の補修はシルバー人材センターに委託し点検及び作業を行っている。

質問 6月議会で通学路の安全対策について質問したが、その後の対策は。

答弁 昨年10月に県及び警察署、教育委員会、山江村で通学路の緊急合同点検を実施し、安全対策について警察等より具体的な安全施設の整備等の指導があつている。緊急度を考慮し補正予算と新年度の交通安全施設整備予算で、危険箇所等を優先に整備していく。

質問 子育て支援の一環で親子が安心して遊べ、高齢者ものんびりくつろげるような広場（公園）を造る考えはないか。

答弁 子供の遊び場は座談会等でも意見が出ている。地域や集落、団地ごとに山江型のミニ子供遊び場（公園）の検討をしてみる。

質問 新年度の固定資産税の現年度課税分が前年比で減額だが原因は。

答弁 平成24年度に3年毎の評価替えがあり、土地の基準価格が下落し、家屋についても年数経過により評価額が下がった。地籍調査後の新面積課税は増額となったが税額トータルで減額となった。

質問 奨学金貸付基準及び25年度貸付と継続件数は。

答弁 決定基準は条例及び規則に基づき奨学生選考委員会を選考し、教育委員会で決定となる。25年度の貸付は10名程度で360万円以内、継続が13名の420万円合計23名程度で780万円の見込みである。



計画的に進められている村道舗装補修工事

質問 返済件数と未納状況及び当初からの延べ貸付件数は。

答弁 返済件数は66件、未納状況は9件で償還残は227万4千円で、延べ件数は41年施行47年間で250から260名の利用である。



原先 利且 議員

・災害発生時の連絡員配置の考えはないか
・クライנגルテンの入居状況は

質問 迂回路の無い孤立した地区に、情報収集のための連絡員を指名しておく考えはないか。

答弁 大雨警報発生時においては、職員を順番制で待機させ情報収集に当たっている。消防団や地元区長等にも連絡を行いながら防災無線においても注意を行っている。

迂回路の無い地区での災害発生については、住民の避難の有無、災害規模等の情報収集が困難になることが予想され、集落への連絡員の配置は万一の災害発生などの情報収集には非常に役立つ手段であり、早急に協議を行っていききたいと思っている。

質問 クライנגルテンほたるの荘の平成24年度の入居状況と入居者募集PRは。

答弁 平成19年度元気な地域づくり交付金事業により都市と農村交流を促進する施設として万江屋形に設置。入居募集については、役場ホームページ、新聞広告で行っている。3棟のうち2棟が平成24年6月末で入居期間満了。この2棟については、平成24年4月から5月にかけて今まで応募された方へ個別案内に合わせ、新聞、役場ホームページで募集をかけていて、問い合わせや下見にこられる方があるが、契約に至っていない。

質問 ほたるの荘は公営住宅として扱うのは出来ないと思われるので年間の家賃を下げてでも入居者を確保することはできないか。

答弁 災害に対する施設の安全性を再度点検、整備し入居者の募集を特に北九州、福岡を中心にマスメディアや新聞等を使って募集している。年間48万円の使用料が高すぎるとの声もあり、色々皆様方と協議して、3棟を

持続して地域のための施設として活用していくことが一番であり、今後不備な点も解決しながらほたるの荘について考えていく。



クライングルテン「ほたるの荘」

平成25年第2回臨時議会報告

平成25年第2回山江村議会臨時会が3月28日に招集され、平成24年度山江村一般会計補正予算及び平成24年度山江村特別会計簡易水道事業補正予算を審議し、原案どおり可決決定しました。

今回の補正予算は、国の緊急経済対策及び災害復旧事業に係る繰越明許費が主で、一般会計においては、補正前の額に歳入歳出それぞれ2,016万円を追加し、総額を31億9,250万円としました。

また、特別会計簡易水道事業補正予算は、歳入歳出予算総額は既定の額で、繰越明許費として村道葛線水道施設復旧工事費50万円を可決しました。

歳入

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	説明
地方交付税	1,575,791	80,922	1,656,713	普通交付税・特別交付税
国庫支出金	379,411	△7,245	372,166	公営住宅・社会資本整備事業国庫補助金の減額
県支出金	183,747	△2,527	181,220	農業費・林業費県補助金の減額
繰入金	24,752	△20,000	4,752	財政調整基金繰入金の減額
諸収入	56,222	3,110	59,332	(財)市町村振興協会交付金
村債	320,386	△34,100	286,286	道路橋梁費債・公営住宅費債等の減額
歳入合計	3,172,340	20,160	3,192,500	

歳出

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計	説明
農林水産業費	337,277	△2,066	335,211	農業費・林業費の減額
土木費	461,376	0	461,376	地方債の減額による財源更正
教育費	170,507	0	170,507	(財)市町村振興協会交付金の増による財源更正
災害復旧費	89,240	△4,472	84,768	農業施設・林業施設災害復旧費の減額
予備費	84,536	26,698	111,234	予備費
歳出合計	3,172,340	20,160	3,192,500	

平成25年度主軸事業及びTPP交渉参加に対し国会議員へ要望



金子恭之代議士への要望

山江村議会では平成25年3月25日、地元選出の衆参国会議員に対して、平成25年度山江村主軸事業及びTPP交渉参加に対する要望を行いました。

平成25年度主軸事業では、川辺川土地改良事業の推進、農業・農村振興対策の強化、林業振興施策の拡充、野生獣類被害対策、県道整備事業の促進、社会資本整備総合交付金事業の促進を要望しました。また、TPP（環太平洋パートナーシップ）協定交渉に関する要請として以下の事項を文書により要請しました。

- 1、農山漁村地域などの社会基盤の維持に努め、美しい郷土を守り、農地の荒廃や担い手の減少、国土を維持する多面的機能について充分配慮し、国家百年の計に基づく大きな政策判断をしていくこと。
- 2、農林水産分野の重要品目や国民皆保険制度など聖域（死活的利益）の確保を優先し、辞退も辞さないものとする事。
- 3、国民の健康を守るため食の安全安心の基準を守り、我が国の主権を損なうようなISD条項を認めないこと。
- 4、交渉に際し、徹底した情報開示と広範な国民的議論を行うこと。



松村祥史参議への要望

だんだんだんなあ



先月末、五木村頭地大橋の開通式があった。9年の歳月と50億円をかけた悲願の代替地を結ぶ橋である。水没予定地であった風景、川辺川の流れが一望できる。この橋がダム問題で翻弄された五木のふるさとへの贈答品でなく、多くの観光客が訪れ、観光や産業に寄与し、まさに五木村振興の架け橋となることを心底祈りたい。しかし、施設整備は当然であるが、本当に必要なのは生業の生活基盤そのものではないのか。そこに暮らす人々にとっては案外、仕事があり心豊かに暮らせる日々が望まれるのかも。

本村も定例議会が終了し、平成25年度事業に向けた予算も成立し、いよいよスタートした。国は景気浮揚策に懸命であるが大同小異、悩みを持つている地方も自ら本質に迫り皆でその方策を編み出さなければならぬ。

議会だより「まるおか」も年度始まりにあたって質の向上をめざし奮闘します。

(文責 中竹耕一郎)

議会広報委員

委員長	中竹耕一郎
副委員長	西孝恒
委員	秋丸安弘
委員	谷口予志之